

富士山最短距離の山 竜ヶ岳

実施日 2023年9月10日(日)

天候 晴れ/曇り

リーダー 渋谷 京子

参加者 石附智江、渋谷京子、中村友子、
伊藤久雄、徳山敬子、瀧澤きよの、
峯川弘子、宮崎敏男 計8名

費用 6130円(高尾起算)バス代込み

タイム 河口湖駅(9:13)根原バス停(10:
17~10:22)984円(11:05~11:10)
端足峠(12:05~12:15)1272円(1
2:40~45)竜ヶ岳(13:15~13:35)
1250円(14:15~20)1000円(15:0
0~15:05)本栖湖バス停(15:35)
河口湖駅(15:45~16:35)

2日前に台風が去り当日は朝から青空が顔を出した。うろこ雲に入道雲、秋は忍びよって来ている。やはり河口湖、日差しは眩しいが風は爽やかで有る。

総勢8名、内2名は本栖湖バス停で合流の予定だ。駅からのバス便が13分遅れで出発。早くも不安がよぎる。登山口の根原に降り支度を整え歩き出す。



11年前に登っているが前回本栖湖から石仏ルート~端足峠だったが、今回は最初の20分は樹林帯の快適な道、トイレを過ぎるとススキに覆われた藪こぎに手こずる事になる。

標識はしっかりしているがあまり歩かれてい

ないせいか登山道は荒れぎみであった。川原のような石ころだらけの坂道を赤テープを頼りに進む。端足峠への道はかなりの急坂で汗が吹き出る。それでもメンバーは明るくお喋りしながら行くと漸く端足峠に着いた。

時刻は12時、右手の聳える山を見据えて昼食タイムを10分摂り差し入れを頂き(ご馳走様です)出発、少し下りいよいよ竜ヶ岳へのつづらおりに突入、午後の日差しは事のほか堪える。時折風が吹くが汗びっしょり!水分を摂りつつ修行の

道を行くと笹っ原が見えて来た。

暫く進むが山頂は姿を現さない。迷路のような笹原を進むと漸く山頂に辿り着いた。お目当ての富士山は全景を見せてくれず裾野のみであった。

1485円さすがに涼しい!汗で濡れているので風が吹くと寒さを感じるくらいだ。山頂は登山客も少なくテーブルで2



度目のお昼ご飯を頂く、至福の時間だ。

帰りのバス時間が気に掛かり15分で切り上げ、写真に収まり出発した。笹原を暫く行くと右に石仏ルート、左は本栖湖へどちらも時間は同じである。本栖湖を目指しぐんぐん進みやがて急坂のつづらおりになった。この道も倒木を跨いだり潜ったりで荒れている箇所も多く滑りやすく早くも歩けず苦戦した。



時間も押して舗装路に降りた時は最終のバスに乗れそうも無い。バスが遅れる事を祈って急ぎ足で本栖湖バス停に向かう。なんと奇跡15時25分のバスが20分遅れていて間に合ったのだ。本当にラッキー山の神に感謝!

反省点は行きを河口湖からバスではなくタクシーにすれば下山に余裕が有った事!

11年前の会報を見ると行きはタクシーで!同じ様に行けば良かったと反省です。参加された皆さん大変お疲れさまでした。



富士山は雲隠れでしたが天気にも恵まれ楽しい登山になりました。

19時過ぎに高尾着、長い山旅の疲れを台湾料理屋で癒しました。

本日は有り難うございました。また、ご一緒しましょう!

(記・渋谷 京子)
(写真提供・伊藤久雄)